

# 電話帳アクセスモニターのご紹介

2013/5/16

シャープ株式会社  
通信システム事業本部

# 目次

- Androidのセキュリティポリシーとパーミッション確認
- 機能搭載に至った背景となった2つの事故
- 解決方針
- 電話帳アクセスモニターの機能
- 電話帳アクセスモニターのアプリやサービスへの配慮
- 搭載機種

# Androidのセキュリティポリシーとパーミッション確認

- Androidの基本的なセキュリティポリシー
  - アプリケーションがパーミッションを宣言しないで利用できる端末の機能は限定的
  - アプリケーションが追加で必要な端末の機能を利用するためには、利用するためのパーミッションを宣言する必要がある
- Androidのパーミッション確認の仕組
  - パーミッションはインストール時にお客様に確認してもらう
  - お客様がアプリケーションのインストールを許可すれば、アプリケーションは宣言したパーミッションの範囲内で端末の機能を自由に利用できる
- 課題
  - アプリケーションがどのタイミングで端末の機能を使うか、お客様にはわからない

## 機能搭載に至った背景となった2つの事故

- Androidのパーミッション確認の仕組みにまつわる2種類の事故が実際に発生してしまった
  - あるアプリケーションが、お客様の意図しないところで、端末に保存された電話帳のデータをサーバに送信した
    - インストール時のパーミッション確認をしない人が多い
    - インストール後にパーミッションを確認する手段がない
  - あるアプリケーションが、機能を追加するためにアップデートを行ったが、同時に電話帳アクセスのパーミッションを追加したところ、多くのお客様がこのアプリケーションをアンインストールした
    - アップデートの時点で、宣言されたパーミッションの内容だけを見て、アンインストールするという行動をとった

# 解決方針

- 課題

- アプリケーションがどのタイミングで端末の機能を使うか、お客様にはわからない

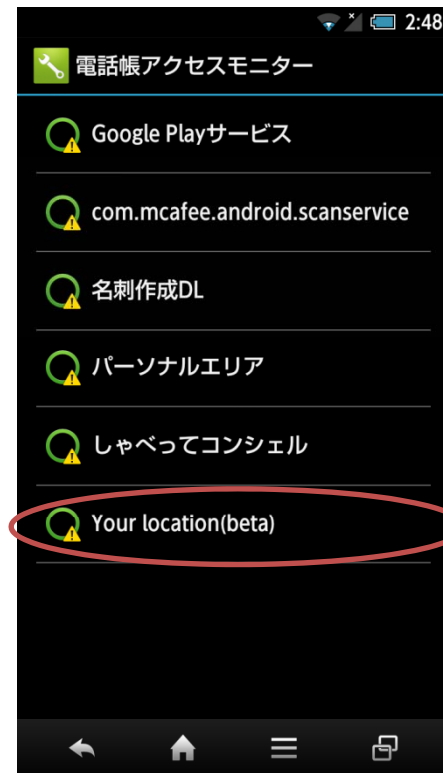
- 解決方針

- アプリケーションがいつ端末の機能を使うのか可視化する
- 全てのパーミッションに対して、対応する端末の機能を可視化するのではなく、「電話帳アクセス」という重要なパーミッションに関連した端末の機能、すなわち、電話帳データの読み書きに限定して可視化する
- 可視化するだけではなく、ブロックする方法も提供する
- アプリケーション開発者や通信事業者やGoogle社に影響の出ない方法で端末のソフトウェアを実装する

# 電話帳アクセスモニターの機能

- 端末購入時の動作
  - 電話帳データへのアクセスを検出すると、アプリケーション名を通知領域に表示する
- お客様の設定により変更する事できる事
  - 電話帳データへのアクセスを検出した場合の動作を、アプリケーション単位で設定
    - 何もしない
    - 通知のみ
    - ブロックのみ
    - 通知+ブロック
- ブロックした場合の動作
  - 電話帳が0件に見え、書き込みもエラーとなる

# 電話帳アクセスモニターの機能



# 電話帳アクセスモニターのアプリやサービスへの配慮

- アプリケーション開発者への配慮
  - ブロックしたとしてもアプリケーションの動作に影響はない
    - アプリケーションでの想定動作(0件、通常書き込みエラー)となるように端末のソフトウェアの実装に配慮
  - 端末購入時の動作はブロックではなく通知
    - 電話帳データが見えないという、アプリケーション開発者への無用な問い合わせを発生させないため
    - お客様の側でインストール時からブロックしたい場合には、以下の手順で実現する事が可能
      - アプリケーションをマーケットからインストール
      - インストールしたアプリケーションを起動する前に、このアプリケーションをブロックするように電話帳アクセスモニターの設定画面で変更
      - インストールしたアプリケーションを起動



# 電話帳アクセスモニターのアプリやサービスへの配慮

- プリインストールアプリケーションへの配慮
  - 一部、端末の基本動作に影響を与える重要なプリインストールアプリケーションは、電話帳アクセスモニターの設定画面には表示しない
    - クラウドと同期処理を行うアプリケーションを、電話帳アクセスモニターでブロックしてしまうと、端末から電話帳データが削除されたと誤解する可能性があり、結果としてクラウドから電話帳データが消えてしまうため

- 2012年冬モデル以降の機種
  - 2013年3月時点では以下の通り
    - SH-02E
    - SH-04E
    - 200SH
    - 203SH
    - DM014SH
- 以降発売する機種も継続して搭載を予定